

TTC提案山行計画書

[2016年6月23日 ST 立案]

1.山行計画名	越後駒ヶ岳 [2002.7m/新潟県]					
2.目的	本年6/25-26に計画し流れた山行のリベンジ 越後三山の主峰を初秋に訪ねる					
3.期日	2016年9月17日[土]~18日[日] 1泊2日(避難小屋泊) マイカー+タクシー利用					
4.募集対象者	レベル:★★★(かなり健脚向き登山) 募集人数:4~10名程度 2日間とも降水確率が50%を超えるような場合中止					
5.パーティスタッフ	CL: SL: 会計: 救護: 写真: 食当:					
6.歩行/行動時間	日付	ガイトブック歩行時間	2003年TTC実績	歩行時間	休憩時間	行動時間
	9/17[土]	5:50	4:54	5:25	1:20	6:45
	9/18[日] ※	4:45	4:35	4:50	1:00	5:50
※:朝食前に実行予定の『駒の小屋~越後駒ヶ岳』間のピストンは含まない						
7.累積標高差・歩行距離	日付	累積標高差(上り)	累積標高差(下り)	歩行距離		
	9/17[土]	975m	-160m	6.8km		
	9/18[日]	35m	-1,550m	6.3km		
7.集合場所・時間	9/17[土] (市内各所ピックアップ→) 本厚木駅 5:40					
8.解散場所・時間	9/18[日] 本厚木駅 20:15頃					
9.費用 約13,500円 (10名参加の場合)	【内訳】マイカー使用料(@10*600km*2台):¥12,000、ドライバースール:@5000*2台*2日=¥20,000、ガソリン代:@135*600km/8*2台=¥20,250、高速道路代(圏央厚木IC~小出IC):@5610*2台*往復=¥22,440、タクシー代:駒の湯~枝折峠:ジャンボ@6000,小型@4000=¥10,000、共同食:@1,500*10名=¥15,000、駒の小屋協力金:@2,000*10名=¥20,000、入湯料:@600*10名=¥6,000、通信費:¥1,000、予備費:¥2,235 合計¥135,000					
10.行程 [ルート・時間] 日昇・日没(魚沼市) 日の出 5:28 日の入 17:49	<p>9/17 (40') (1:15+15') (1:10)</p> <p>本厚木駅==圏央厚木IC==上里SA==大和PA==小出IC==枝折峠--明神峠--道行山--小倉山-- 5:40 5:55 7:15-30 8:55-9:10 9:15 10:15-35 11:15-30 13:00-15 14:25-40 (55') (1:05) (20')</p> <p>9/18 (25') (20') (朝食) (55') (45')</p> <p>--百草ノ池--前駒--駒の小屋 駒の小屋--越後駒ヶ岳--駒の小屋--百草ノ池--小倉山-- 15:35-45 16:50-17:00 17:20 起床 4:30-55 5:20-40 6:00-7:00 7:55-8:05 8:50-9:00 (1:30+15') (1:40+15') (昼食) タクシー (夕食)</p> <p>--栗ノ木の頭--駒の湯温泉==枝折峠==小出IC==土樽PA==高坂SA==圏央厚木IC==本厚木 10:45-55 12:50-14:20 15:00-10 16:10 16:45-17:00 18:25-19:00 19:55 20:15</p>					
11.コース概念図						
12:1/25000 地形図	八海山、奥只見湖					
13:問合せ先	魚沼市役所(観光課):025-792-1000、魚沼市観光協会:025-792-7300、小出タクシー:025-792-0019、駒の湯山荘:090-2560-0305(衛星電話)、湯之谷温泉郷 ゆ〜パーク薬師:025-792-5554					
14:共同装備	医薬品一式、ツェルト、カメラ、共同食、バーナー、ガスカートリッジ、調理用コッヘル					
15:個人装備	ザック、ストック、ヘッドランプ(+予備電池)、水筒(テルモス)、タオル、ロールペーパー、ホリ袋、山岳保険証、健康保険証、財布(現金)、時計、携帯電話、計画書、地図、コンパス、筆記具、ホイッスル、個人常備薬、コップ、敷物、日焼け止め、虫除けスプレー(防虫ネット)、温泉セット、サングラス、カメラ、防寒着、着替え、帽子、手袋、レインウェア、ザックカバー、スパッツ、傘、昼食、行動食、非常食、飲料水、シュラフ、シュラフカバー、エアーマット、食器用コッヘル					
16:説明会/募集切	説明会および募集切:7月例会(7/9[土])、電子版配布()					
17:特記事項	●6/25-26の『駒ヶ岳山開き』に合わせて計画し荒天のため中止となった山行のリベンジとして再計画します ●日没をにらむと1日目がややタイトなスケジュールとなるため、まとまった昼食時間は設定していません ●越後駒への登頂は2日目の朝にご来光を拝むスケジュールで設定してあります(天候条件などにより適宜判断) ●避難小屋での宿泊となりますのでシュラフを含む宿泊山行標準装備をご用意下さい ●1日目の夕食および2日目の朝食は共同食とします ●2日目の昼食は下山後となりますが、下山時刻がやや遅くなる可能性があり、行動食を余分にご用意ください ●下山後の温泉は、秘湯“駒の湯温泉”で考えていますが、“湯之谷温泉”に変更する可能性があります					